

臨床研究のお知らせ

① 試料・情報の利用 目的及び利用方法	研究課題名	大腸ステント留置術の治療成績に関する検討
	実施予定期間	倫理審査承認後（2023年9月6日）～2024年12月31日
	研究の概要	閉塞性大腸癌に対する大腸ステント留置術の有効性と安全性を検討します。
	対象患者	当院内視鏡内科で2018年1月1日～2023年8月29日の期間に閉塞性大腸癌に対し大腸ステント留置術を施行した方が対象です。
② 利用または提供する試料・情報の項目及び個人情報保護について	治療成績（閉塞解除率，穿孔率など）に関する既存の診療情報を利用します。結果の公表の際は，個人が特定されないように個人情報を保護します。 情報を利用開始する予定日：倫理審査承認後	
③ 研究責任者	研究責任者：県立広島病院 内視鏡内科 部長 佐野村洋次	
④ 試料・情報を利用する者の範囲	当院内視鏡内科の研究担当医師のみが情報を利用させていただきます。	
⑤ 試料・情報の管理責任	県立広島病院	
⑥ 試料・情報の利用・提供停止について	本研究の対象患者に該当する可能性のある患者さんで，ご自身の情報等が研究に利用されることを拒否される場合は，下記の窓口にお申し出ください。お申し出いただいても今後の診療などに不利益が生ずることはありません。 （ただし，お申し出をされた時点で，データ分析等を終えている場合は，データを利用させていただくことがありますのでご了承ください。）	
⑦ ⑥の受付	⑥について，ご希望の方（代理人可）は下記の相談窓口にご連絡ください。	
	相談窓口	県立広島病院 内視鏡内科 部長 佐野村 洋次 TEL：082-254-1818（平日8：30～17：15）
研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できますので，問い合わせ先にご連絡ください。		